

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	ご入居者の生活スケジュールをセンター方式のシートを用いて情報収集をし、ケアプランに反映させました。しかし、季節や体調などの変化に合わせての評価が不十分であるため引き続きアセスメントを行う必要があります。	ご入居者が自宅でくつろいでいるように、尊厳を持って、一人ひとりが役割を持って安心して日常生活が送れるようにケアプランを立案する。	①ご入居者の暮らしが、当事業所の画一的なスケジュールになっていないかを各担当が現在のご入居者の生活スケジュールを作成し振り返る。 ②ご入居者の生活背景をセンター方式のシートを活用し知る。(各ご入居者に合ったシートを作成する。) ③認知症の中核症状(特に見当識)、体調(便秘、栄養、運動、不眠)など環境整備が必要と思われる事を抽出する。 ④ご入居者が生活のリズムを作り出し、安定した生活が継続できるケアを考える。	6ヶ月
2	36	丁寧な対応と丁寧な言葉遣いを運営方針に掲げ支援していますが、事業所で実施したご入居者・ご家族アンケートにおいても、丁寧であるという意見が多い一方、きつい言い方であるという意見もいただいています。 言葉の乱れから、不適切な支援や関わりに発展してまいりますので、ご本人の立場に立って考え、気持ちの良い言葉かけをしていく必要があります。	ご入居者と職員の関係が馴れ合いにならないように丁寧な対応と丁寧な言葉づかいを大切にします。	①3か月に一度ケアチェック表を用いて職員が普段の対応、言葉づかいを振り返り、見直す。 ②丁寧な対応、言葉づかいが出来ていない場面で職員同士が注意し合う。	12ヶ月
3	52	時が経つにつれ、物が多くなっていき、また、経年劣化していくものも出てきます。 ご入居者にとって居心地の良い空間づくりをすることはもちろんのこと、清潔な空間を維持することで、感染症等の発生を防ぐことができます。 また、備品等を整理することで、思わぬ事故や紛失を防ぐことにもなります。	4S(整理、整頓、清掃、清潔)を意識し、安全で健康な環境づくりを目指す。	①2週間に1度は、各居室の整理整頓、棚やベッド下の埃を払う。(第2日曜) ②スタッフルーム内の整理・整頓を月に1度行う。(第4日曜)	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。